

様式第10号（第56条、第63条、第80条関係）

不 動 産 り 災 申 告 書									
(宛先) 埼玉西部消防組合消防長								① 年 月 日	
住 所 申告者 職 業 氏 名 電話番号					②				
り 災 場 所		③							
り 災 年 月 日		④ 年 月 日			り 災 物 件 と 申 告 者 の 関 係		⑤ <input type="checkbox"/> 占有 <input type="checkbox"/> 管理 <input type="checkbox"/> 所有		
り 災 建 物	用 途	建 築 年 月	構 造	屋 根	外 壁	建 築 面 積	延 べ 面 積	建 築 時 価 格	り 災 種 別
	⑥	⑦				⑧ m ²	m ²		
改 築 等	改 築 ・ 修 繕 年 月		改 築 ・ 修 繕 し た 箇 所			改 築 ・ 修 繕 に 要 し た 金 額			
			⑩						
増 築	増 築 年 月		増 築 の 概 要		増 築 面 積		増 築 に 要 し た 金 額		
			⑪		m ²				
建 物 以 外 の り 災 状 況	り 災 物 件 名		り 災 種 別		価 格		数 量		経 過 年 数
	⑫		⑬		⑭		⑮		⑯
火 災 保 険	被 保 険 物 件		契 約 会 社 名		契 約 年 月		保 険 金 額		
			⑰						
備 考							受 付 欄		
1 この申告書は、消防法第34条に基づき提出を求めるものです。 2 この申告書は、り災した日から起算して <u>7日以内</u> に提出してください。 3 この申告書は、建物1棟について1枚を使用してください。 4 り災種別の欄には、焼損、汚損、水損、損壊（爆発によるもの）の別を記入してください。 5 建物以外のり災状況は、塀の類、庭木の類、看板等を記入してください。									

[不動産り災申告書の記入要領]

項目	記入要領
① 年月日	消防署に提出する年月日(和暦又は西暦どちらでも可)を記入します。
② 申告者	火災となった建物等の所有者の氏名を記入します。 ただし、所有者以外の方が実際に建物の情報を保有、管理している場合には、その方の氏名でも差支えありません。 (例) 共同住宅の場合で管理会社の責任者を申告者とするなど。
③ り災場所	現にり災した建物等の所在地を記入します。 延焼を受けた建物のり災申告をする場合は、火元の住所ではなく申告しようとする建物等の所在地を記入してください。
④ り災年月日	火災によってり災した年月日を記入してください。
⑤ り災物件と申告者の関係	該当する項目いずれか一つを選択し、□印にレを記入します。
⑥ 用途	「住宅」、「店舗」、「事務所」などのように記入してください。
⑦ 建築年月日	申告しようとする建物等が完成した日を記入してください。 中古物件を取得した場合は、取得した日を記入してください。
⑧ 構造等	建物構造等について、わかる範囲で記入してください。 建築時価格は、土地代を含まない建物部分の価格を記入してください。 中古物件を取得した場合は、その取得価格を記入してください。
⑨ り災種別	備考欄4の説明に基づいて記入してください。
⑩ 改築等	改築を行ったことがある場合に記入してください。
⑪ 増築	増築を行ったことがある場合に記入してください。
⑫ り災物件名	備考欄5の説明に基づいて記入してください。
⑬ り災種別	備考欄4の説明に基づいて記入してください。
⑭ 価格	物件を構築したときに要した費用を記入してください。
⑮ 数量	同型の物件を複数構築した場合は、その数を記入してください。
⑯ 経過年数	完成した日からり災した日までの期間を年数で記入してください。 1年を単位として、1年に満たない期間は切り捨てます。 (例) 3年3カ月を経過している場合は3年。
⑰ 火災保険	申告しようとする建物等について、火災保険に加入している場合に記入してください。